



秋晴れの心地よい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。この通信は、認知症サポーターステップアップ講座を受講された皆様にご覧頂いて、受講後の活動についてヒントを得たり、同じ受講生として困ったことや悩みについて共に考え、励みになればと思いお届けしています。

今年度は6月27日に活動連絡会を行い、8月23日に第2回認知症サポーターステップアップ講座を開催しました。第2回には23名が参加され、昨年度（もしくは第1回）に参加された27名の方を合わせると、50名が認知症サポーターステップアップ講座を修了しました。



6月27日 活動連絡会の様子

当日は1期生10名の方にご参加頂きました。今回は、「誰しもがかかるという認知症の人の気持ちを理解する」をテーマに開催しています。そして、認知症の権威である精神科医の長谷川和夫先生の「認知症の権威が認知症になって」という自身の体験の掲載記事を朗読し、その感想を参加者全員で共有しました。

～認知症の権威といわれる長谷川和夫先生のご紹介～

長谷川医師は、半世紀に渡り認知症の診療と研究に携わり、「長谷川式簡易知能評価スケール」を中心となって開発した方です。

このスケールは認知症の可能性があるかどうかを簡易的に調べることができ、医師が診察の一手段として使用するものです。

昨年に自身が認知症であることを公表しています。

またこれまでの活動や今後について、様々なご報告やご意見を頂きました。



8月23日

第2回認知症サポーターステップアップ講座の様子

8月23日に第2回認知症サポーターステップアップ講座を開催いたしました。午前中は認知症についての講義を実施し、午後は声掛け模擬訓練を行っています。良いお天気に恵まれ、声掛け模擬訓練では参加者の皆様が、笑顔で実施している様子が見られました。

講座の最後に、「何ができるか、自分たちでできること」といったテーマでグループワークを行いました。講座や自分自身のことを振り返り、いろいろなご意見や感想が出ました。

そして今回、第1期生の4名の方に講座の運営をお手伝いいただきました。また、ボランティア活動の体験を第1期生の2名にお話しいただきました。同じ市民の方々が地域で活動している話を聞き、ボランティア活動がぐっと身近に感じられたようです。ご協力ありがとうございました。



当日の様子です♪
【講義】
【模擬訓練】

講座に参加して感じたこと・考えたこと

認知症患者にとって
最後は住み慣れた地
域で、幸せに迎え
させてあげたい

出来ることから、出来る範囲で
専門家（機関）につなぐ。
プレッシャーを感じずに行動
してみる

声掛けの時は軽さが
大事。付き合いがはじ
まれば、いろいろな
会話をしてくれる

声をかけることへの
勇気
(失敗を恐れずに)



オレンジ川柳（通称：オレせん）

皆さんから広く「オレンジ川柳」を募集します。
認知症に関する悩みや想い、家族との絆や
伝えたいことなど、
思いついたら教えて下さい！



誰の為
悔いなき介護
我が為と

柏町在住 Oさん作品

次回のご案内

日時：平成30年10月26日（金）午前10時～12時

場所：立川市役所101会議室

※出欠のご連絡は、資料作成の都合でなるべく前日までにお願いします。

テーマ：【 傾聴とは？

～楽しみながら聞く技術を学ぼう！～ 】

講師：産業カウンセラー 富永 順子様



ボランティアを募集しています！

ステップアップ講座の中で紹介させていただいた、認知症対応デイサービスやグループホームのボランティアへ行きませんか？

お住まいの近くや、興味のあるところを、ご紹介させていただきます。「話を聞きたい」だけでも大丈夫ですので、お気軽にご連絡ください。

問合せ先

立川市高齢福祉課介護予防推進係 ☎523-2111 内線1471
認知症地域支援推進員 南エリア（兵藤） ☎540-0311
北エリア（水村） ☎538-2339

※連絡会通信の送付が不要な方は、お手数ですが、ご連絡をお願い致します。